



Title	発刊にあたって
Author(s)	西森, 年寿
Citation	未来共創. 2026, 13, p. 1-1
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/106420
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

『未来共創』第13号をお届けします。

今号の投稿論文からは、社会心理学の実験を通して共創の基盤となるコミュニケーションについて考えさせられます。研究ノート2本は、それぞれ大学間の勉強会の成果と、大阪大学ユネスコチェアのプロジェクトによる調査結果です。また、今年も、学生たちによる岩手県野田村のフィールドワークから「報告」があります。さらに、もう1本の報告も人間科学研究科の授業から生まれたプロジェクトに関するものです。

発刊にあたって

そして、特集のテーマは「人間と環境」です。人間科学研究科共生学系環境共生学分野の先生方を中心に、研究会や実践活動の報告など、多彩な7本の原稿を寄せていただきました。まずは、「特集にあたって」をご覧ください。

こうして執筆者のみなさまの「共創」によって、13号を編み上げることができました。昨年に引き続き、編集委員会の先生方、ご査読いただいた先生方、レカポラ編集舎の小野寺さんから多大なご協力をいただきました。また、未来共創センター特任研究員の上野隆弘さんには、1年にわたり編集作業を支えていただきました。心より感謝申し上げます。

読者のみなさまにも、それぞれの関心から本誌を手にとっていただければ幸いです。それもまた、共創への参加の一つの形と言えるのではないかと。どうぞお楽しみください。

2026年3月4日

『未来共創』編集委員会委員長
附属未来共創センター長
西森 年寿